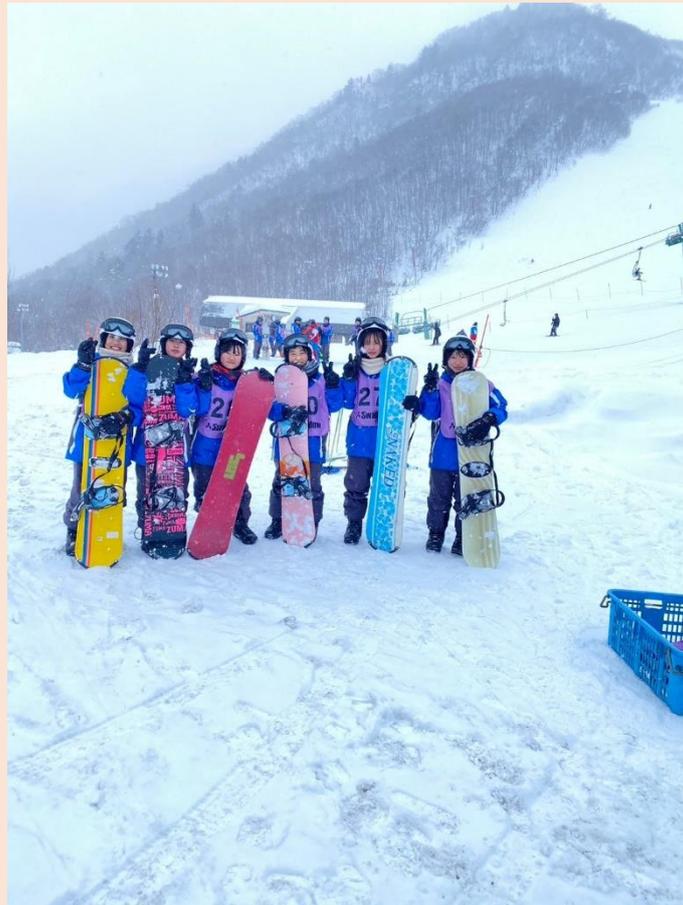


朝倉光陽高校 修学旅行レポート:3日目・4日目

3泊4日の修学旅行もクライマックスへ。初めてのスキーやスノボ、北海道グルメ、そして仲間とのかけがえのない時間を過ごした生徒たちは、この特別な旅の一瞬一瞬を楽しみながら、多くの思い出を作りました。この記事では、3日目と最終日である4日目の様子を届けます！

スキー・スノボ最終日！

3日目の朝も、ホテルでの朝食からスタートしました。雪山での活動が続き、生徒たちの疲れが心配されましたが、「今日もたくさん滑るぞ！」という気持ちが伝わってくる明るい声がホテルの食堂に響いていました。朝食を終えたら、いざゲレンデへ！この日はスキー・スノボ2日目。初日に基礎を学び、少しずつ滑れるようになった生徒たちは、さらなるチャレンジを求め、ついに山頂へ向かう班が現れました！インストラクターの指導を受けながら頂上へリフトで登り、眼下に広がる真っ白な雪景色に感動。頂上ではグループで記念写真を撮り、笑顔があふれるひとときでした。







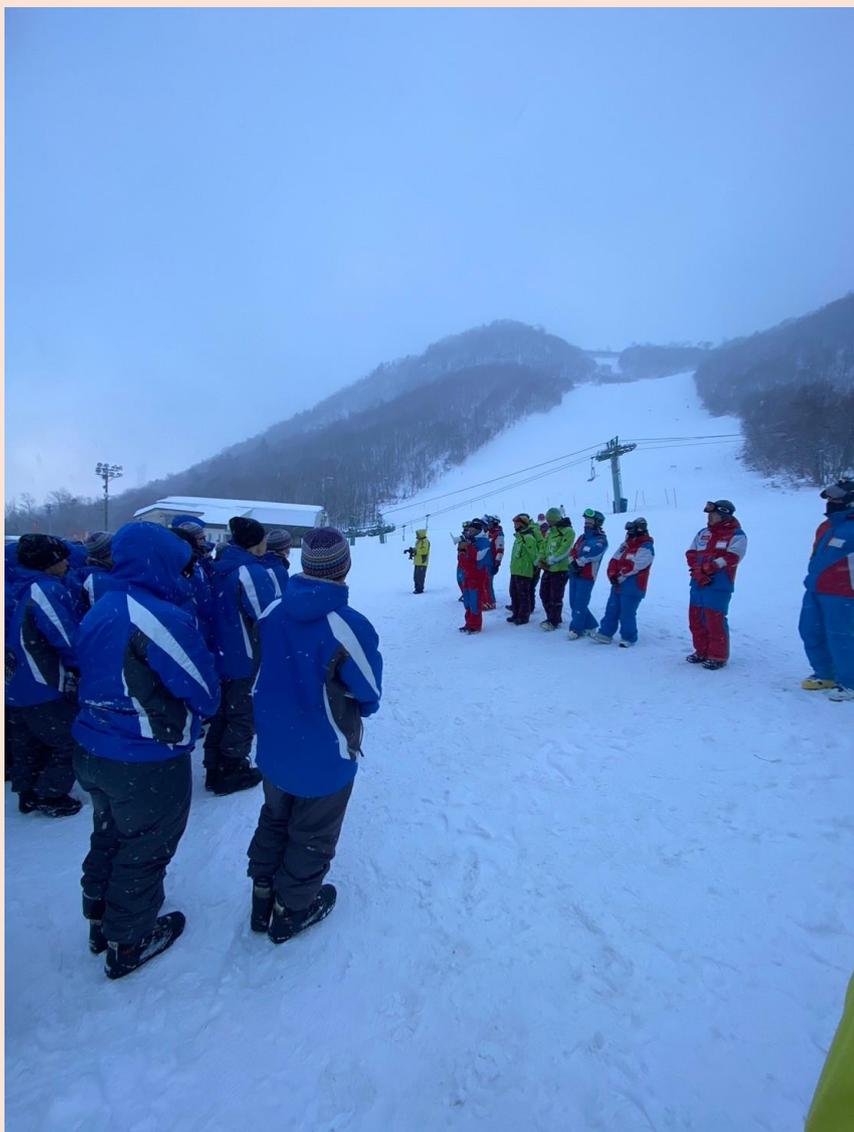
滑走が始まると、初日では考えられなかったような長い距離を転ばずに滑りきる生徒が続出！インストラクターの「次の人、行こう！」という掛け声に応じて、友達と順番を待ちながら真剣に滑る姿が見られました。昼食後も「もう一回！」とリフトに乗り、頂上から滑る生徒たちの姿が印象的でした。疲れを感じさせないその姿に、成長と達成感が感じられました。





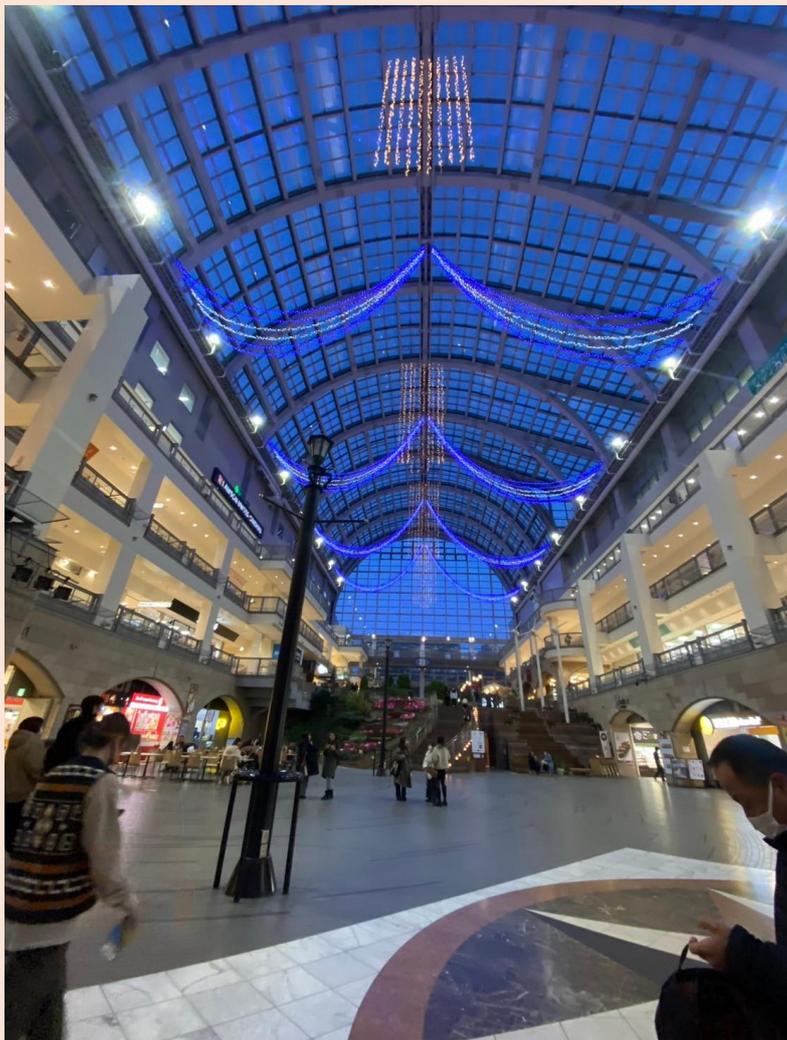


ゲレンデでの活動を終わると、2日間生徒たちを支えてくれたインストラクターの方々に、生徒代表から感謝の言葉を贈り、スキー・スノーボード研修を終えました。



札幌ファクトリーで自由夕食タイム！

夜は札幌ファクトリーで自由に夕食を楽しむ時間が設けられました。広いショッピングモールの中で、生徒たちは好きなレストランを選び、北海道ならではのグルメを堪能！



3日目も充実感たっぷりで、次の日の最終日を迎える準備をしながら眠りにつきました。

最終日：福岡に向け出発

ついに修学旅行最終日。朝は荷物を整理し、4日間お世話になった「ガトーキングダム」での退館式を行いました。先生方をはじめ全員で感謝の言葉を伝え、ホテルを後にしました。



新千歳空港で最後の北海道を満喫

空港では昼食とお土産購入の自由時間が設けられました。最後の最後まで北海道の魅力を楽しもうと、生徒たちは地元のグルメを堪能しながら、家族や友達へのお土産を選びました。土産を一生懸命選ぶ姿が微笑ましく、旅の終わりを惜んでいる様子が伝わってきました。



約2時間半のフライトを経て、無事に福岡へ到着！帰りのバスでは生徒たちから、

「スノボ、またやりたい！」「北海道の海鮮、本当においしかった！」

「家族へのお土産、いっぱい買いました！」「全身筋肉痛だけど、楽しかった！」

などの感想が聞かれました。

【福岡空港到着後、集合の様子】



学校に到着し、修学旅行は無事に終了。多くの生徒が、この4日間で学び、成長し何よりたくさんの楽しい思い出を作ることができました。

今回の修学旅行では、スキーやスノーボード、北海道の自然や文化、そして普段の学校生活では得られない経験が、生徒たちの心に深く刻まれました。